

SOFC型エネファームを設置した創エネハウスの一般見学開始について



当社(社長:木村 康)は、住宅向けエネルギー機器等の実証試験を行なっているモデルハウス「ENEOS創エネハウス」(横浜市港北区大曽根1-6-21)にSOFC型エネファーム(家庭用燃料電池)を設置し、本日より一般見学を開始しましたのでお知らせいたします。

当社が2009年3月に開設した「ENEOS創エネハウス」は、高断熱・高气密性能に加え、空調負荷の低減を図った先進的な住宅に、家庭用燃料電池「エネファーム」、太陽光発電システム、蓄電池システム等の最先端のエネルギー機器を設置したモデルハウスです。

オープン以来、行政関係者や当社取引先および一般消費者の皆様に公開し、約9千名を超える多数の方にお越しいただくとともに、複数のエネルギー機器を組み合わせ、実生活でのエネルギー消費状況や使い勝手についてデータを収集し、ライフスタイルに応じた機器の組み合わせや運転方法を検証するための居住実証試験※1を行っております。

今般設置された、SOFC型エネファームは、現行機(PEFC型エネファーム)に比べ約40%小型化(容積比)するとともに、定格発電効率45%を実現した家庭用燃料電池コージェネレーションシステムであり、本年10月に市場投入を予定しております。

当社は、本日より、SOFC型エネファーム設置後の創エネハウスの一般見学を開始いたしました。

①毎週火曜日の午前、②毎月第一・第三土曜日の午前・午後を一般の方々に開放しており、当社ウェブサイトからお申し込みいただけます。

※1 東京大学大学院 前研究室と共同実施

<創エネハウス見学申し込みURL>

<http://www.noe.jx-group.co.jp/lande/product/soene/visit/index.html>

<今回新たに導入したSOFC型エネファームの概要>

SOFC(固体酸化物形) エネファーム(実証機)※	LPガス仕様(定格出力:700W、貯湯タンク容量:90L) 発電効率:45% 熱回収効率:42%
------------------------------	---

※市販される商品機とほぼ同等

● 別添資料

参考:居住実証試験(2011年1~2月)における電力自給率データ(PDF:202.2 KB/1ページ)